令和3年度 当初予算要求の概要

局・区名

消防局

要求総額

5,348

百万円

(対前年度予算 ▲ 2 %)

局区予算要求方針

消防局のいずれの事業についても、あらゆる災害から市民の生命、身体、財産を守り、市民生活の安全と安心を確保することを目的としている。

削減可能な項目を切り詰めつつ、国からの有利な財政措置を受けることができる財源を取り入れるなど、限られた財源を有効活用し、消防局の目的である「市民生活の安全と安心」の確保を達成するための予算を要求する。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

主な要求項目

1 大規模災害等に備えた防災拠点や消防車両等の整備

要求額

- (仮称) 堺市総合防災センター整備事業 (拡充)

2,574 百万円

取組内容 本市における総合的な防災拠点となる(仮称)堺市総合防災センターの令和4年4月からの運用開始に向けて、建築工事及び展示施工業務を完了させ、かつ、必要備品の調達等に着手する。

- 消防車両等整備事業

336 百万円

取組内容 製作から19年以上が経過したはしご水槽付消防ポンプ自動車や総走行距離が15万kmを超えた高規格救急自動車などの各種車両を更新することにより、火災や多発する自然災害、増加する救急需要に対する機械器具の性能維持及び向上を図る。

2 消防広域化

- 大阪狭山市消防事務受託 (新規)

－ 百万円

取組内容 令和3年4月1日から大阪狭山市の消防事務を受託し、高石市に加え、大阪狭山市も当局の管轄となるため、新体制での運用を開始する。

3 まちかど救急ステーションと救急体制の充実

- 救急体制の拡充整備事業

82 百万円

取組内容 AED(自動体外式除細動器)の使用を促進するため、まちかど救急ステーション事業を推進するとともに、救急救命士及び指導救命士を継続して養成し、救急体制の質の向上に努める。